



オアシス

文責：学長
桑原雅次

出雲芸術アカデミーだより 2023年12月21日発行 第67号

コロナ禍で延期を余儀なくされていた平野作品の最終曲「交響神楽第六番」〈國譲〉世界初演が大成功裏に終わることができました。その成功を証明する出来事がありました。

この曲も終盤に差し掛かったころ、オホクニヌシが國譲りの決断で最高潮に達したとき、『いきなり拍手が起こり「ブラボー！」の歓声！』演奏側は、これから事の成り行きが収まり静かに幕を閉じる場面に向かうところでした…。出雲の観客は、公演などで感情をあらわにすることは比較的少ないのです…。しかし、今回の公演では曲の終盤に入り盛り上がっている場面でしたが、感情を抑えきれずに思わず爆発したのだと思われます。このことこそ、出雲での最高評価の証として捉えてもいいのではないかと思います…。ブラボー！

※以下第66号からの続きです！

●第3部【聴く神楽】

▶平野一郎作曲：「交響神楽第六番」〈國譲〉世界初演

指揮：中井章徳 演奏：出雲フィル交響楽団／出雲フィル合唱団

5人の独唱：オホクニヌシ・妻屋秀和（バス） コトシロヌシ・野津良佑（テノール）
タケミナカタ・小田川哲也（バス）
タケミカツチ・吉川真澄（ソプラノ） フツヌシ・森田麗子（アルト）

第六番〈國譲〉の編成は、オーケストラも大編成となっていますが、合唱の編成が特に特徴的で、5人の独唱陣や8人の小合唱、大合唱団（混声）に児童合唱が加わるという総勢100名を超える多層的な声楽編成となっています。

特にオホクニヌシを演じていただいた世界的な声楽家でもある妻屋氏の本番へ取り組む姿勢や、バス領域の地の底から響きわたる魅力的な発声法に、共演者も間近では滅多に聴けない貴重な体験となっていたようです。また、5人の独唱陣が、それぞれの役割を見事に演じていただいたことは勿論、第1部の「落語」や「神楽舞」が前説の役割もあったことから、場面の想像力がより膨らみ、観客の皆様にも神話の魅力がより鮮明に伝わったことと思います。それに8人の小合唱が加わることで、舞台演出の効果がより盛りあがると共に、声楽によるアンサンブルの響きが心地よく感じられました。

大合唱は、事の成り行きを見つめる群衆が主な役割ですが、全体の演出には欠かせない存在として大いに発揮され貢献していただきました。構成員は、本アカデミーが開設している「コーラスレパートリー」と「アクティングクワイア」、中学生以上の「ジュニア&ユースコーラス」の皆さん、そして「ジュニアOB・OG」と公募で募った方々に協力していただきました。私自身も6月から「コーラスレパートリー」の男声（バス）パートに加わり、苦楽（？）を共にさせていただきました。

合唱の中でもひと際目を引いたのが「児童合唱」でした。小学 1 年生から 6 年生までの編成で、時を告げる童たちの声が堂々と、しかも天使の歌声のごとく響きわたる光景は、とても印象に残る演出でした。

最後に忘れてはならないのが、出雲フィルハーモニー交響楽団の存在です。この楽団は、地（地元）の者と風（他地域）の者が織りなすスペシャルなオーケストラ、また、演奏家や愛好家、ジュニアが一緒になって音楽芸術を作り出す全国でも珍しいオーケストラとして定着してきました。指揮者・芸術監督として長年にわたる中井章徳氏の貢献があったからこそと感謝したいところです。今回の〈國譲〉では、地元の奏者として福田悠子氏がコンサートマスターを務め、世紀に残る世界初演に最大限の貢献を果たしていただきました。

公演後、多くの方から絶賛のお言葉をいただきました。アンケートからも伺えましたが、直接連絡をしてくださった方も労いの言葉やレベルの高さに驚く様子、時間の長さが気にならないほど素晴らしかったなどの感想をいただきました。

この公演に関わったいただいたすべての皆様に、お礼並びに感謝の気持ちを申しあげます。ありがとうございました！

☞ 國譲公演にまつわるエピソード！

私事ですが、本番前の数週間は、私の寝言がひどかった様です。ウーと唸ったり、奇声を発したりと異常であったと妻が言っていました。ある日、我が家のピアノに向かい〈國譲〉の合唱パートの音取りをしているとき、妻が寝言の原因が分かったと声かけをしました。

確かに合唱譜面には、ウー！ オー！と唸ったり、ざわめいたりする場面があります…。夢にまで出てくるほど脳に影響を与えていたのかと驚きつつ、この曲の持つ魔力に驚愕!!

フォトギャラリー

【第 1 部】

落語：桂竹千代

神樂：万九千立虫神社
神代神樂保存会



【第2部】 Jr.フィル

行進曲「威風堂々」第1番



出雲フィルハーモニー交響楽団 「千と千尋の神隠し」組曲



【休憩】 コーヒータイム (ふじひろ珈琲提供)



【第3部】 交響神樂 第六番〈國譲〉





【終演式】

